

# 平成 28 年度 就労継続支援 B 型事業所すまいる B 事業報告

## 1. 事業の目的と運営

障害者総合支援法に基づいて運営する障害福祉サービス事業所として、利用者が幸福感や生きがいをもって自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、基本理念、運営方針、支援方針を定め、その目的実現に向けた支援の実施に努めた。

### 基本理念

ノーマライゼーションの理念に基づき、利用者の方が地域社会から隔離されることのない「完全参加と平等」を目標に掲げ、障がい者ひとりひとりの人生の質（クオリティ・オブ・ライフ）の向上と自己実現を目指し、地域の中で自分らしく幸福感や生きがいをもって自立した生活が送れるよう支援していく。

### 事業運営方針

利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、利用者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。

事業の実施に当たっては、関係市町村、他の障害福祉サービス事業者、その他の保健医療サービス機関、利用者を取り巻く社会資源との連携を図り、総合的な福祉サービスの提供実施に努める。

### 支援方針

#### (1) 居場所支援

生活の場以外に地域の中で心のよりどころ・生きがいを持てるような居場所（サービス事業所）としての役割を目指した支援。

#### (2) 生きがいづくり

就労や、その他の活動を通して生きがいを持って自己実現ができる様な支援を行う。

#### (3) 自己決定・自己選択・自己責任

安易な保護・管理をせず、利用者の方が自分自身の人生の責任主体となり、自己決定・自己選択を行い、自分の人生を形成し、自立した生活が送れるよう支援する。

## 2. 事業所名および所在地

(1) 事業所名：就労継続支援事業所（B型）すまいる B

(2) 所在地：〒088-3202 北海道川上郡弟子屈町鈴蘭 6 丁目 1 番 5 号

(3) 電話：015-486-7280（f a x 同左）

## 3. 従業者の人数

(1) 管理者 1 名（常勤・サービス管理責任者兼務）

管理者は、事業所の従業者の管理及び業務の管理を一元的に行うとともに、事業所の従業者に対し、法令等を参遵守させるために必要な指揮命令を行う。

(2) サービス管理責任者 1名 (常勤・管理者兼務)

サービス管理責任者は、個別支援計画の作成のほか、利用者に対する継続的なサービスの管理や評価、従業者に対する技術指導等サービスの内容の管理等、その他利用者に関することを行う。

(3) 生活支援員 1名 (常勤)

生活支援員は、日常生活上の相談、健康管理の援助、その他利用者の関することを行う。

(4) 職業指導員 2名 (常勤)

職業指導員は、生産活動の実施、適切な就労継続支援の提供にあたる。

4. 利用定員

20名

5. 平成 28 年度利用者の状況

利用者実人数

(単位:人)

平成 28 年									平成 29 年			年度計
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
14	14	14	14	14	14	14	14	14	13	14	14	167

6. 工賃

日給 500 円 月末現金支給

7. 生産活動の内容

生産活動の機会の提供にあたっては、利用者の個性・体調・能力に応じ、過重な負担とならないよう、支援を行う。

作業種名	製品・作業内容・作業支援目標	販売戦略
ペットのおやつ作り	<p>①製品：犬・猫のおやつ (にぼし入りクラッカー等)</p> <p>②作業内容：午前を中心に生地づくり、成形、加工、袋詰めを行う。</p> <p>③作業支援目標：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないように、楽しい雰囲気生きがいを持って作業できるように支援していく。</p>	<p>・顧客ターゲット：犬・ねこを飼っている人。</p> <p>・販路：道の駅、事業所販売、販売会</p> <p>・新しい商品を開発し季節感を打ち出す。かわいらしい形にするなど購買意欲を引き出すような製品づくりをしていく。</p>

		<p>27年度売上 62,290円</p> <p>28年度売上目標 80,000円</p> <p>28年度売上 100,800円</p>
手芸製品作り	<p>①製品：アクリルたわし、小物、バッグ、アクセサリ他</p> <p>②作業内容：午前を中心にアクリルたわし、小物、バッグ、アクセサリ他の製品づくりを行う。</p> <p>③作業支援目標：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないように、楽しい雰囲気生きがいを持って作業できるよう支援していく。</p> <p>また、個性的な魅力ある製品づくりができるよう、自由な発想を大事にして製品開発を利用者の方と共に考えながら製品づくりを支援していく。</p>	<p>・顧客ターゲット：観光客、主婦層、子ども</p> <p>・販路：道の駅、事業所販売、販売会</p> <p>・お客様の意見などを取り入れたり、個性的な製品づくりを行い、購買意欲を引き出すような製品づくりをしていく。</p> <p>27年度売上 7,842円</p> <p>28年度売上目標 50,000円</p> <p>28年度売上 1,180円</p>
牛乳パック再利用製品作り	<p>①製品：牛乳パックを再利用し、しおり、パッケージ、他製品</p> <p>②作業内容：午前を中心に牛乳パック切り、ラベルはがし、ちぎり、紙漉き、乾燥、成形等の工程を経て、パッケージ、しおり、他製品づくりを行う。</p> <p>③作業支援目標：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないように、楽しい雰囲気生きがいを持って作業できるよう支援していく。</p> <p>また、個性的な魅力ある製品づくりができるよう、自由な発想を大事にして製品開発を利用者の方と共に考えな</p>	<p>・顧客ターゲット：観光客、地域住民</p> <p>・販路：道の駅、事業所販売、販売会</p> <p>・お客様のニーズや、自由な発想を取り入れた新製品の開発に努める。また、捨てられるものを再利用して製品づくりを行っていることで環境保護の意識を販売を通して広めていく。</p> <p>27年度売上 4,200円</p> <p>28年度売り上げ目標 10,000円</p>

	がら製品づくりを支援していく。	28年度売上 3,424円
仕入販売	<p>①製品：弟子屈ラーメンカップ麺、弟子屈生ラーメン、唐松石鹸他</p> <p>②作業内容：午前を中心に値段付、納品、道の駅の在庫確認を行う。</p> <p>③作業支援内容：各利用者の方の作業能力・個性・体力・体調に配慮し、負担がかかりすぎないように、楽しい雰囲気生きがいを持って作業できるように支援していく。</p>	<p>・顧客ターゲット：観光客、地域住民</p> <p>・販路：道の駅、事業所販売、販売会、その他</p> <p>・販売元からポップを提供していただき、個性的な看板や小物を作り、人の目を引き、購買意欲を引き立てるような販売活動を行う。</p> <p>27年度売上 656,489円</p> <p>28年度売上目標 950,000円</p> <p>28年度売上 855,265円</p>

## 8. その他の活動

### (1) 健康の維持・増進活動

生産活動・その他の活動におけるけがの予防や、体力づくり、成人病予防等のため、朝の朝礼後や午後の時間に、ラジオ体操・健康体操・散歩などの活動を行っている。

### (2) レクリエーション活動

QOLの向上、及び就労意欲の向上を図る取り組みとして、様々なレクリエーション活動を通じて心身のリフレッシュ、生きがいを見つけるなど生活の満足感を高めることを目的とした活動を行っている。

<活動内容>

- ・トランプ・オセロ・将棋・かるた・すごろく・ジェンガ・カラオケ等

コミュニケーションが苦手な方でも他者との交流を図ることができ、気晴らしや楽しみを見つけ、心身の活性化を図る。

- ・ドライブ

普段いる空間から離れ、外出することで景色をみたり、歩いたりしながら季節感を感じたり、地域の方や他者との交流の機会を持つなど心身をリフレッシュする。

- ・休憩

休憩は、就労及び生活において心身の疲労回復を行い、精神面、健康面での安定化、意欲の向上に必要な活動である。

- ・図書館やその他展示会の見学などの文化活動  
教養娯楽活動によって楽しみや視野を広げる。

### (3) 各関係機関との連携活動

弟子屈町保健福祉課健康推進係、ボランティア団体、社会福祉協議会、釧路総合振興局保健福祉部との連携活動として、ふまネット体操、がんばるーん体操、健康生活、にかかわる講習会など実施。

### 平成29年度健康推進行事実績

実施日	7月23日(金)	11月25日(金)	1月20日(金)	2月21日(金)	3月17日(金)
場所	すまいるB	すまいるB	福祉センター	すまいるB	すまいるB
内容	がんばるーん体操	生活習慣予防	ふまネット体操	メンタルヘルス	生活習慣予防
参加者数	12名	11名	10名	12名	12名
協力団体名	ばるーんが摩周 社会福祉協議会	役場保健福祉課 健康推進係	ふまネットサポ一 ター九三 社会福祉協議会	釧路保健所健康 推進課健康支援 係	役場保健福祉課 健康推進係

### (4) 季節感を取り入れた行事活動

花見、節分豆まき、焼肉、忘年会、新年会など実施。

### (5) 利用者ミーティング

毎週金曜日に利用者ミーティングを行い、料理やおやつメニュー、ドライブの行先やスポーツの日の日程をみんなで決めたり、すごろくを使ってコミュニケーションが苦手な方でもゲーム感覚で自分のことを話できる機会を作っている。

利用者ミーティングは、お互いの親睦を図り、同じ悩みなどを共有・共感し合い、励まし合ったり、自分の良さや課題への気づきを促し、自分の課題の解決する力を引き出すことなどを目的として行っている。

## 9. 支援内容

### (1) 心身の状況等の把握及び体調不良等緊急時の対応

来所時に、血圧測定や、聞き取り、表情の観察、服薬支援、受診状況など健康状態の把握のほか、利用者の生活環境の把握を行う。また、体調不良やけが等緊急時の時は速

やかに医療機関、ご家族、関係機関等連絡、救急対応等の支援を行う。

## (2) 個別支援計画の作成

個別支援計画のモニタリング・評価・アセスメントを半年毎（4月・10月ごろ）または状況の変化に応じて、利用者との面接、個別支援計画検討会議、関係機関との連携を行い、個別支援計画の作成・個別支援内容の説明・文書の交付を実施。

## (3) 非常災害対策等の実施

### ①消防避難訓練の実施（2回）

H28年6月24日 13名参加

H28年9月25日 14名参加

### ②うち自然災害を想定した避難訓練の実施（2回）

H28年6月24日 13名参加

H28年9月25日 14名参加

### ③消防立入検査・結果報告

H28年7月22日、消防署による消防用設備点検実施。指摘事項なし。

### ④法定設備点検

H28年9月13日 大栄電業による消防用設備点検実施。異常なし。

## (4) 相談支援

日常生活におけるいろいろな困りごとや、対人関係の悩み、精神面、体調についての相談ごとなどの相談に応じている。

## 10. サービスの質の向上のための取り組み

職員のサービスの質の向上のため、外部研修（9回）、法人主催研修（2回）、社内研修（1回）実施。

## 11. 職員会議

### (1) 業務ミーティング（5回）

業務について必要に応じて業務ミーティングを実施。業務の内容全般の改善点や、支援方法のあり方、各職員の勤務態度についての業務指導等の実施。

### (2) 作業ミーティング（3回）

作業内容、生産製品の改良、開拓について話し合う。

### (3) 職員メンタルヘルスマーケティング（6回）

職員の精神面でのストレスや悩み、趣味など各職員全員出し合い、そのことについての思い、考えなどを共有・共感することにより、各職員同士の理解を深めることや課題に対しての自己解決能力の向上を目指している。

(4) 個別支援ケース会議（6カ月に1回）

個別支援計画作成のためのケース会議の実施。

12.日課

10：00～10：30	来所、健康状態の確認、朝礼
10：30～10：35	ラジオ体操
10：35～11：00	作業・各自の体調に合わせて休憩・水分補給。火曜日は料理
11：00～11：10	休憩・水分補給
11：10～11：45	作業・各自の体調に合わせて休憩・水分補給。火曜日は料理
11：45～12：00	片づけ・掃除・昼食買い出し
12：00～13：00	昼食・服薬・休憩
13：00～15：00	健康体操またはドライブ・レクリエーション
15：00～15：10	掃除・休憩
15：15～16：00	送迎・帰宅